

アクサス六甲山蒸留所カップ

第 53 回 阿波踊りヨットレース 2026

帆走指示書 S.I.v26.0 (2026.7.15 発行)

[NP] の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。

これは、RRS 規則 60.1(a)を変更している。

[SP] の表記は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができることを意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

[DP] の表記は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。

1 適用規則

- 1.1 本レガッタは「セーリング競技規則 (RRS)」に定義された規則を適用する。
- 1.2 レース公示とこの帆走指示書に矛盾が生じた場合は、帆走指示書を優先する。
- 1.3 外洋特別規定 (OSR) 2026-2027 附則 B インショアレース用特別規定並びに OSR 国内規定を適用する。
- 1.4 IRC クラスは、以下も適用する。
 - 1.4.1 IRC 規則 Part A,B,C を適用する。但し、艇に搭載するセールの変更を認める (IRC 規則 21.1.5(d)及び (e) の変更)。
 - 1.4.2 IRC 規則 22.4 は適用しない。したがって、乗員数もしくは体重の制限はない。
- 1.5 World Sailing 試行規則 DR21-01(代替スタート・ペナルティ)に従い、定義スタートを次のとおり変更する。

スタート：艇体がスタート・ラインのプレスタート・サイドに完全に入っていて、規則30.1 が適用される場合にはその規則に従い、艇体の一部がスタート・ラインをプレスタート・サイドからコース・サイドに向かって、以下のいずれかのときに横切の場合、艇はスタートするという。

(a) スタート信号時またはスタート信号後に、または

(b) スタート信号前の最後の1 分の間に

艇が定義スタートの (a) 項に従ってスタートする場合、艇はスタート・ラインのプレスタート側に戻ってもよい。

艇が定義スタートの (b) 項に従ってスタートする場合、艇の所定時間に 5 %のOCS ペナルティーが加算される。

参照：

https://www.jsaf.or.jp/rule/pdf/2025/2025Jan_2025-2028_DR21-01_AlternativeStartingPenalty_20241223.pdf

2 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日の7:00までに掲示される。

3 競技者とのコミュニケーション

3.1 レース本部は、アクアチッタ第二倉庫（徳島県徳島市万代町5丁目71-4）に設置する。（レース当日に限る。）

〔連絡先〕

TEL 090-9550-0019 阿部晋也（阿波踊りヨットレース実行委員会 会長）

E-mail tokushima.yachtclub@gmail.com

3.2 公式掲示板は、レース本部前に設置する。

3.3 [DP] [NP] 艇は、レース中 VHF74ch での無線送信をしてはならない。それ以外のいかなる通信形態・情報も制限しない。この項は RRS41「外部の援助」に該当しないこととする。

3.4 [NP] [SP] 競技者への通告は、アクサス六甲山蒸溜所カップ 第53回阿波踊りヨットレース 2026 オンライン掲示板（LINE オープンチャット）により、公式掲示及びその他通告等を発信する場合がある。右の QR コードから参加できる。艇の担当者は、レース開催までの間に登録することを推奨する。レース本部より発信専用とするため、参加者によるオープンチャットへの投稿は禁止する。但し、レース委員会により書き込み指示があった場合はその限りではない。



オープンチャット「アクサス六甲山蒸溜所カップ 第53回阿波踊りヨットレース 2026」

https://line.me/ti/g2/sje7l3MGRwhqLL6vb9ILftZTS1GEJFyb41NPFw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

4 行動規範

4.1 競技者及び支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

4.2 熱中症等の予防に努め、体調管理には十分注意すること。

5 陸上で発する信号

5.1 陸上で発せられる信号は、出艇申告受付開始から抗議締切時刻の間、レース本部のポールに掲揚される。

5.2 回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号「回答旗」の中の「1分」を「30分以降」に置き換える。

6 レース日程

2026年8月13日（木）

15:00 ～ 15:30 受付・出艇申告（アクアチッタ第二倉庫）

15:30 ～ 16:00 艇長会議（アクアチッタ第二倉庫）

16:00 前夜祭（アクアチッタ第二倉庫）

2026 年 8 月 14 日（金）

- 6：30 ～ 7：00 出艇申告：GPS トラッキング装置の受け取り
8：25 予告信号
14：30 第 1 レース タイムリミット
15：30 第 2 レース タイムリミット
17：00 表彰式・後夜祭（アクアチッタ第二倉庫）

※艇長会議、前夜祭、後夜祭、表彰式については、実施方法等を変更する場合がある。

7 クラスの識別

- 7.1 クラスは、A・B・C の 3 クラスとする。ただし、参加艇数によっては 2 クラスに減じる場合がある。
7.2 IRC クラスは、上記クラスとのダブルエントリーとする。
7.3 [DP][NP] レース艇の識別
7.3.1 艇は、クラス旗をバックステアにデッキ上 1.5m 以上の高さに取り付けなければならない。バックステアが 2 本装備された艇の場合は、スターボード側のバックステアにクラス旗を取り付けること。バックステアのない艇は、スターボード側のスターンパルピットに取り付けることも可とする。
7.3.2 ゼッケンを両舷前部のライフラインに取り付けなければならない。
7.3.3 ロゴステッカーを両舷の船首から約 50 c m 後方、デッキから約 10 c m 下方に貼り付けなければならない。
7.3.4 クラス旗は次の通りとする。

クラス	クラス旗
A	ピンク
B	青
C	緑

8 マーク

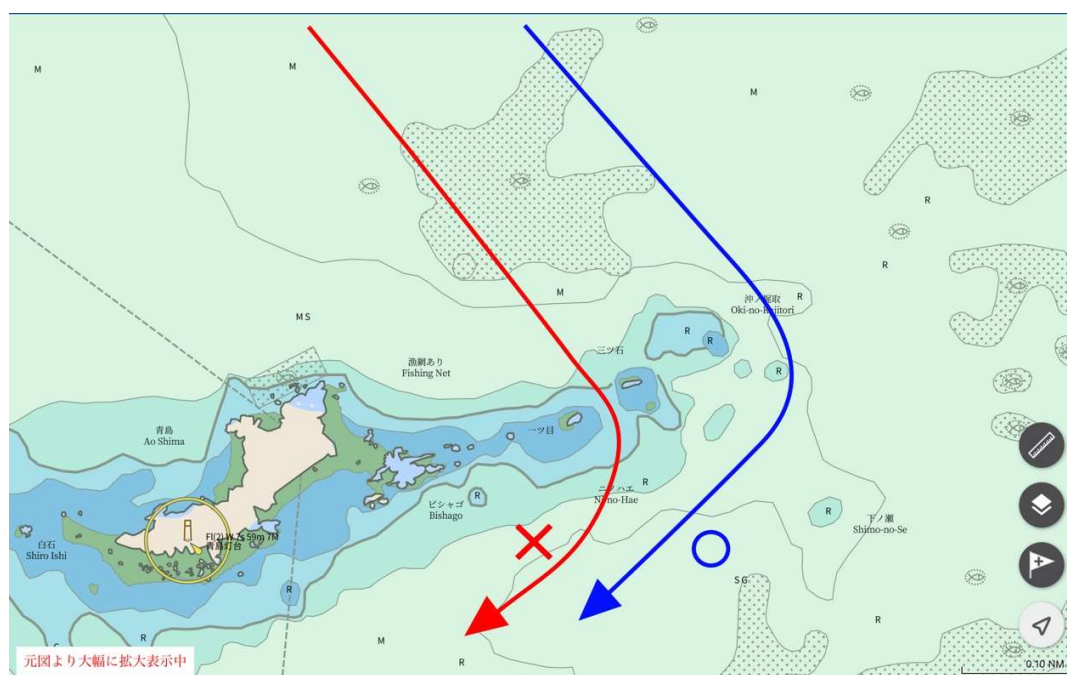
- 8.1 スタートマーク及びフィニッシュマーク A は、レース委員会艇と黄色円筒形の膨張式ブイである。
8.3 フィニッシュマーク B は、レース委員会艇と赤色の灯浮標である。
8.2 ゲートマーク：黄色円筒形ブイとレース委員会艇である。艇はブイを左に見て、この間を通過し回航しなければならない。
8.3 回航マーク：黄色円筒形ブイである。艇はブイを左に見て回航しなければならない。

9 コース

レースエリアは、徳島県徳島市、小松島市、阿南市沖合の海域とし、各マークを次の位置付近に設置する。

マーク	座標
スタートマーク（アウター） 黄色円筒形ブイ	34°01.900'N 134°37.600'E
マーク1（舟磯沖） 黄色円筒形ブイ	33°54.000'N 134°43.000'E
マーク2（那賀川河口沖） 黄色円筒形ブイ	33°56.700'N 134°43.400'E
マーク3（沖ノ瀬沖） 黄色円筒形ブイ	34°02.800'N 134°40.570'E
マーク4（徳島港南港口沖） 黄色円筒形ブイ、スタートアウターと兼用	34°01.900'N 134°37.600'E
マーク5（松重栗津港沖） 黄色円筒形ブイ	34°08.400'N 134°39.000'E
フィニッシュマーク-A（コース1/2） 黄色円筒形ブイ、スタートアウターと兼用	34°01.900'N 134°37.600'E
フィニッシュマーク-B（コース3/4） 赤色灯浮標、吉野川口灯浮標	34°04.100'N 134°37.670'E

- 9.1 コースレイアウトは4種類とする。使用するマーク及び回航順序、方法は付属文書「コース指示書」にて指示する。
- 9.2 [NP]帆走すべきコースはL旗の掲揚とともに、スタート本部船の船尾に設置する掲示板に提示される。またスタート後、コースナンバーをLINE オープンチャット上に掲載するよう努める。
- 9.2 [NP]レースエリア沿岸水域及びマーク3からフィニッシュマークまたはマーク4までの間は、多数の障害物が存在する。特に竹竿・白色の発泡スチロールブイ・黒色の浮球などの水面下には「のり網のワイヤー」が施設されているため、可能な限りこれらの沖側を通過すること。
- 9.3 [SP][DP]艇は三ツ石より西側を通過してはならない。この規定は往復ともに適用される。



また、三ツ石沖に暗礁があるため回航に際して十分な距離を取ることを推奨する。

9.4 レース委員会により指示するコースレイアウトにおいて使用しないマークは設置しない。

9.5 [NP]付属文書のコース指示書は、各コースにおいて通過するマークの順序と回航方向を示す。各位置は概位であり、位置の不正確さは艇による救済要求の根拠にはならない。この項は RRS61.4(b)(1)を変更している。

10 スタート

10.1 レースは、下記に変更した RRS26 に従ってスタートする。

信 号	旗	音響	スタート信号までの時間
予 告	クラス旗掲揚	1 声	5 分
準 備	P 旗または I 旗掲揚	1 声	4 分
1 分	準備旗降下	長音 1 声	1 分
スタート	クラス旗降下	1 声	0 分

10.2 スタートラインは、スターボードの端にあるレース委員会信号艇のオレンジ旗を掲揚したポールとポートの端のスタートマークのコース側との間とする。

10.3 [NP] スタート信号時に、艇が RRS29.1（個別リコール）に従わなければならない場合、レース委員会は音響信号一声と共に X 旗を掲揚し、VHF74ch で、その艇のセール番号またはゼッケン番号または艇名を送信するように努める。送信できなかつたり、送信の時期が適切でなかつたりしたとしても、艇による救済要求の根拠にならない。この項は RRS61.4(b)(1)を変更している。

10.4 スタート信号後 30 分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった (DNS)」と記録される。この項は RRS A5 を変更している。

11 スタート後の短縮または中止およびコースの次のレグの変更

各々 RRS32、RRS33 に従う。

12 フィニッシュ

12.1 (第 1 レースのフィニッシュライン)

スターボードの端にあるレース委員会艇の青色旗を掲揚したポールとポートの端にあるゲートマークのコース側の間とする。

12.2 (第 2 レースのフィニッシュライン)

スターボードの端にあるレース委員会艇の青色旗を掲揚したポールとポートの端のフィニッシュマークのコース側の間とする。

12.3 フィニッシュライン B を使用する場合、フィニッシュ本部線をコースサイド側から見て左側に設置する。このため艇はフィニッシュマーク（吉野川口灯浮標 | 赤浮標）を右に見てフィニッシュすること。

13 ペナルティー

13.1 RRS 第2章に関わる規則違反については、RRS44.2「2回転ペナルティー」を適用する。

13.2 [DP] RRS 第2章以外の規則違反については、プロテスト委員会は失格または適当と判断される値の「得点ペナルティー」または「タイムペナルティー」を課することができる。この項はRRS64を変更している。

13.3 SI-1.5（スタートペナルティー）は、第1レース及び第2レース各々に適用する。

14 タイムリミット

14.1 第1レースのタイムリミットは14:30とする。

14.2 第2レースのタイムリミットは15:30とする。

14.3 当該時刻までにフィニッシュしなかった艇は、そのレースにフィニッシュしなかった（DNF）と記録される。第1レースにフィニッシュしなかった艇は、第2レースもフィニッシュしなかったと記録される。これは、RRS35 および A4 を変更している。

15 審問要求

15.1 抗議締切時刻は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が本日これ以上レースは行なわないという信号を発した後、どちらか遅い方から60分とする。時刻は公式掲示板に掲示される。

15.2 審問要求の様式はレース本部で入手できる。

15.3 審問の当事者であるか、又は証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後30分以内に通告が掲示される。

16 順位および時間修正システム、得点、大会の成立

16.1 《Class - A・B・C》

16.1.1 各艇の所要時間に T.C.F を乗じた修正時間（秒単位）により順位を決定する。

（修正時間=T.C.F×所要時間）

16.1.2 同一修正時間の場合は、T.C.F 値の低い艇を上位とする。この項はRRS A7を変更している。

16.2 《IRC Class》

16.2.1 各艇の所要時間に、TCC を乗じた修正時間（秒単位）により順位を決定する。

（修正時間=TCC×所要時間）

16.2.2 同一修正時間の場合は、TCC 値の低い艇を上位とする。この項はRRS A7を変更している。

16.3 《共通》

16.3.1 成立した全てのレースをカウントする。この項は、RRS A2 を変更している。各レースの得点係数は第1レース、第2レース共に1.0とする。

16.3.2 合計得点でタイがある場合は、第2レースの得点で順位を付ける。この項は、RRS A8 を変更している。

16.3.3 1レースをもって大会の成立とする。

17 [DP] 一時的な動力推進の使用

RRS42.3 (h) を次の通り変更し、適用する。

17.1 艇は、次の条件で、そのレースで著しく有利にならない場合に限り、エンジンまたは他の方法で推進することができる。

- ・コース上の障害物（灯標、灯浮標、竹竿・発泡スチロールブイや浮玉など）または RRS 第2章の規則に従って帆走中の艇以外の船舶との衝突を緊急に防止しなければならない場合
- ・強風または無風、強潮を含む極端な天候から避難しなければならない場合

17.2 艇がエンジン又は他の推進方法を使用した場合、使用開始時刻及び停止時刻（又は稼働時間）、及び使用状況（使用開始時点での気象・海象・概位・航走方位・航走距離等を含めて）を記録した申告を、抗議締切時刻までにレース本部に提出しなければならない。申告の書式は任意とする。

17.3 申告に基づき、プロテスト委員会は適当と判断される値の「タイムペナルティー」を課すことがある。

18 [DP] [NP] 安全規定

18.1 出艇申告

SI-6「レース日程」の指示時間内に、レース委員会が用意する GPS ロガーの受け取りを以って完了とする。受け取った GPS ロガーは艇に搭載しなければならない。

18.2 帰着申告

レース終了後 60 分以内に、レース本部に備え付けの所定用紙に艇長が署名し、クラス旗およびゼッケン、GPS ロガーの返却を以って行う。

18.3 個人用浮揚用具

18.3.1 参加艇は、OSR 付則 B インショアレース用特別規定 5.01.1 および OSR 国内規定 5.01.1 に規定された個人用浮揚用具（ライフジャケット）を装備しなければならない。

18.3.2 JSAF 登録艇に装備する個人用浮揚用具は、国土交通省型式承認 TYPE A か同等品（認証・桜マーク付き）または ISO12402-2 (Level 275)、3 (Level 150)、4 (Level 100)、5 (Level 50) いずれかの適合品でなければならない。

18.3.3 JSAF 非登録艇に装備する個人用浮揚用具は、国土交通省型式承認 TYPE A か同等品（認証・桜マーク付き）の「小型船舶安全規則に規定する小型船舶用救命胴衣」でなければならない。

18.3.4 レースの為、ハーバーエリアから出港後、レース終了後ハーバーエリアに帰港する間、個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用しなければならない。この項は第4章前文を変更している。個人用浮揚用具はすべての着衣の上に装着すること。レース委員会またはプロテスト

委員会がこれに違反している艇を目撃した場合、レース中であっても警告を発する場合がある。

18.4 携帯電話

参加艇は、レース海域で利用できる2台以上の携帯電話を携行しなければならない。

18.5 リタイア

レースからリタイアした艇は、可能な限り速やかにレース委員会に伝えなければならない。

19 運営艇

19.1 運営艇は、OFFICIAL 旗を掲揚する。

19.2 PROTEST 旗、PRESS 旗を掲揚している艇も運営艇である。

20 賞

- ・各クラス 1位～3位
- ・総合優勝
- ・ラインオーナー

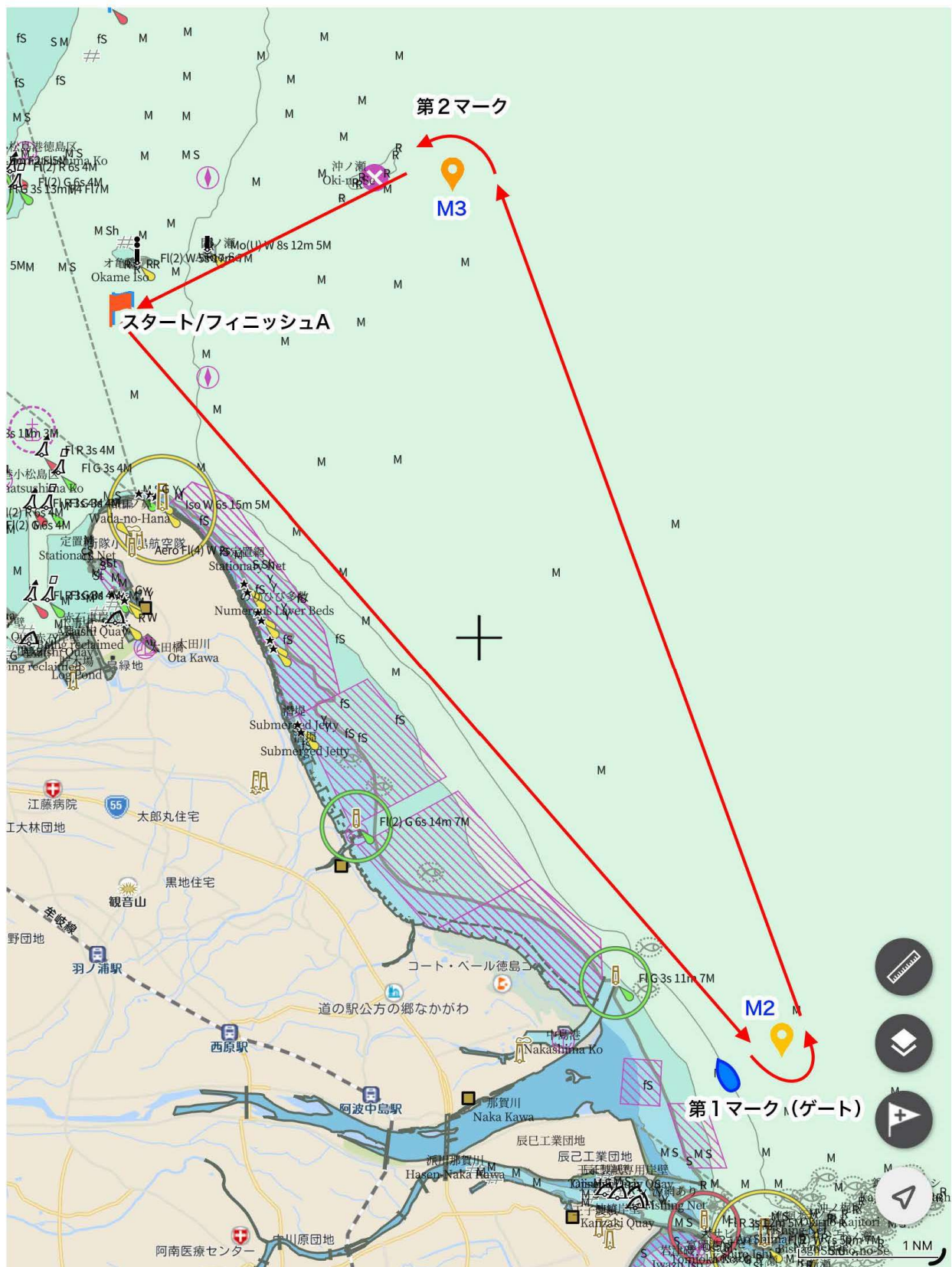
21 リスク・ステートメント

RRS3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

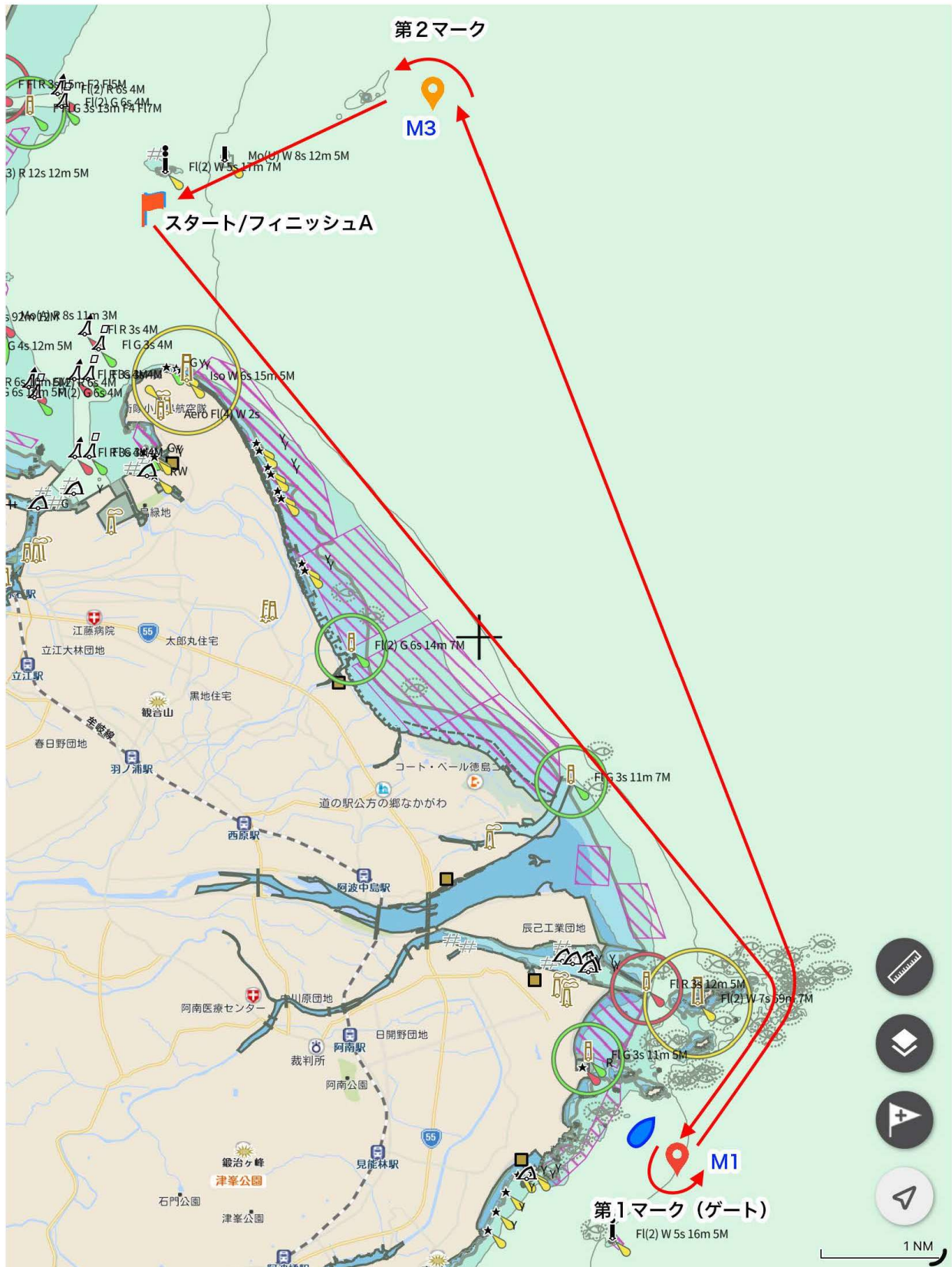
付属文書：コース図



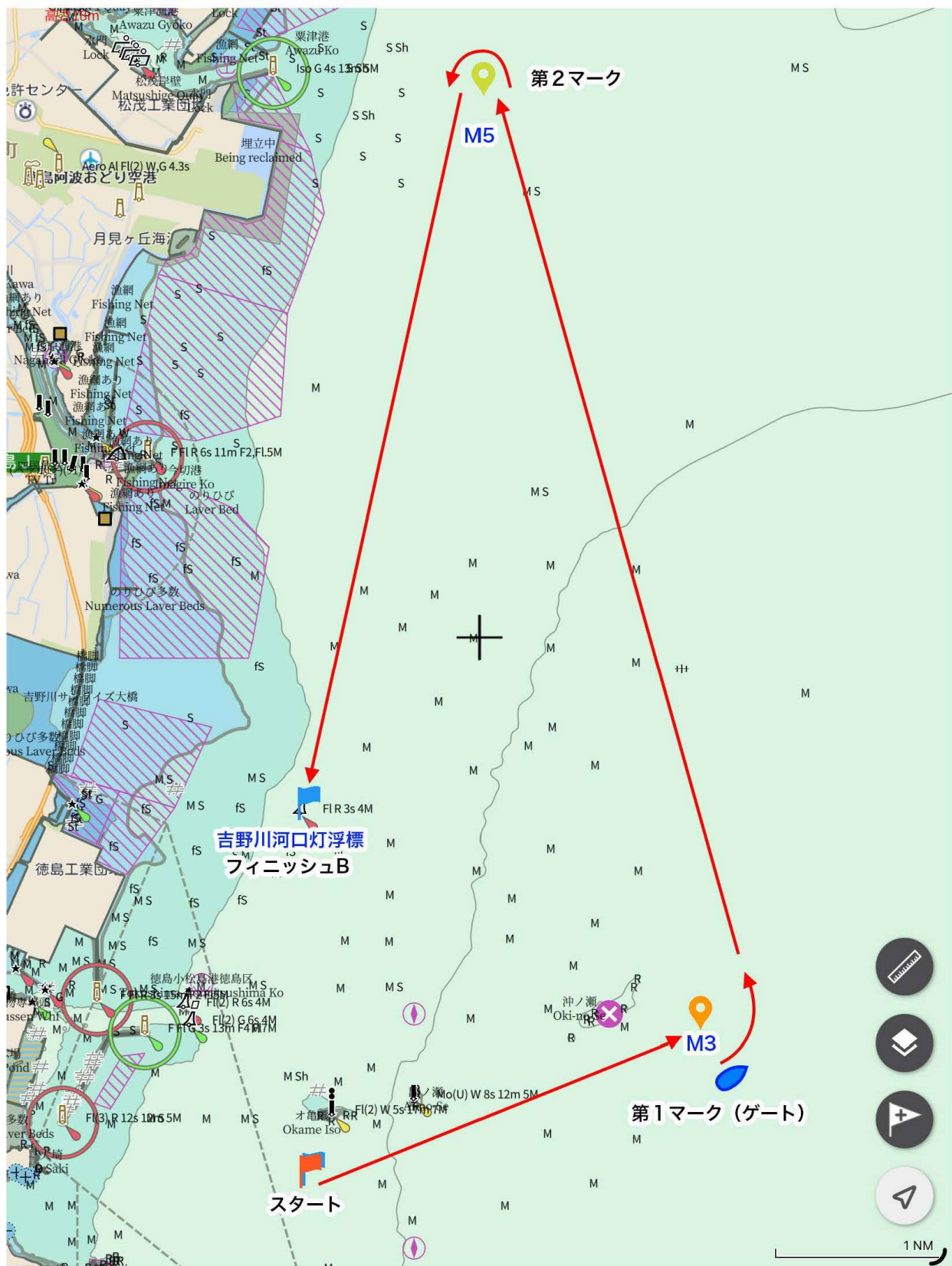
レースエリア全体図 | マーク配置



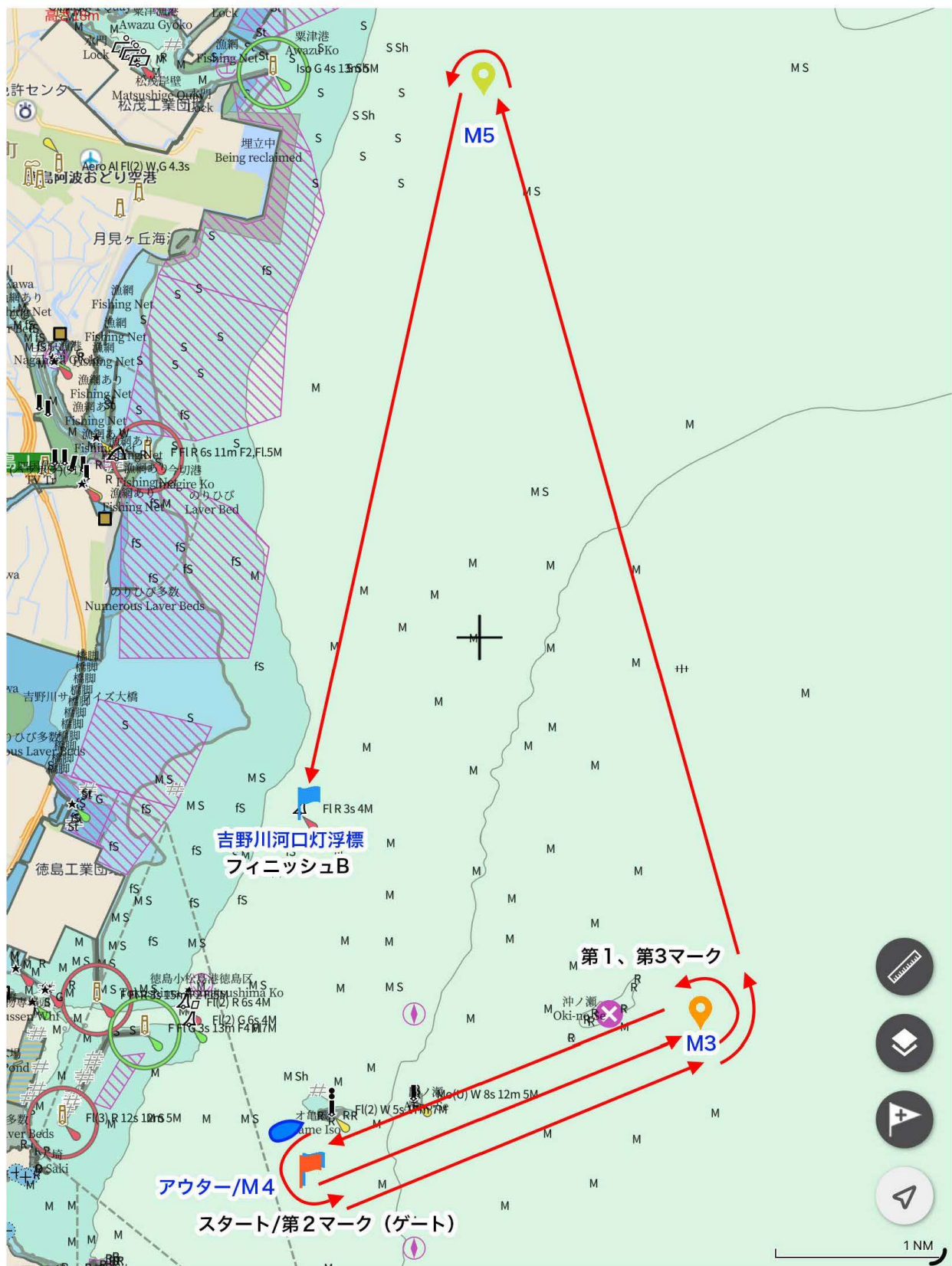
コース1 | 那賀川河口コース (S-M2G-M3-FA 16.4nm)



コース2 | 舟磯コース (S-M1G-M3-FA 22.0nm)



コース3 | 松茂コース3レグ (S-M3G-M5-FB 13.0nm)



コース4 | 松茂コース5レグ (S-M3-M4G-M3-M5-FB 18.3nm)

航行上の注意点

【コース1・2】



小松島市和田ノ鼻から那賀川河口付近までのエリアは定置網、のりひびの設置エリアです。発泡スチロールのブイや旗が立っているエリアは危険ですので、可能な限り沖合を帆走してください。ワイヤー等の漁具が水中に設置されたままとなっている可能性があります。

航行上の注意点【コース1・2】

航行上の注意点

【全コース共通】



マーク4及びフィニッシュAとマーク3のラムラインの北に、「オキ島」「間ノ瀬」「沖ノ瀬」が点在しています。「オキ島」「間ノ瀬」には塔標が立っているのでわかりやすいですが、「沖ノ瀬」は付近に何も目印がありません。暗礁のおおよそのいち以下の通りです。各艇注意して航行してください



航行上の注意点 【共通】